

## SRレポート

### 埼玉県トラック総合教育センター殿 ~vol.39 その後の展開~

埼玉県トラック総合教育センター殿による最先端の安全・エコドライブ研修の取り組みをご紹介したところ「どのような教育をしているのか」というお問合せを数多くいただきました。教習所や教育センターで日常運転を再現し、研修を受講することによって安全・エコ運転とは何かを体験。安全意識を見直すことで、日常業務に役立てることが可能と考えます。今回は埼玉県トラック総合教育センターで実施中の、SRの特徴を生かし“SRが取得する平素の運転挙動データを駆使し、初心に戻って自分の運転を見直すことができる”という画期的なカリキュラムとその成果についてご紹介いたします。

### 安全エコ運転を意識した速度帯でアクセル・ブレーキ・ハンドル操作をしているか？ “SRで理想の運転と平素の運転のギャップ”を検証するエコドライブ研修

## 社団法人埼玉県トラック協会 埼玉県トラック総合教育センター 殿



所在地：〒369-1244 埼玉県深谷市黒田2091-1  
TEL：048-584-0055 FAX：048-584-0090  
設立：1997年4月1日  
車両台数：23両 [その内訳は、先進安全自動車/ASV 4両  
その他[トレーラー、トラック(大型・4t、2t、ハイブリッド、CNG)、乗用車]  
施設：①敷地面積 22,692.45m<sup>2</sup>(6,876坪) <今期拡張分3,165.07m<sup>2</sup>(959坪)含>  
②コース面積 12,638.85m<sup>2</sup>(3,830坪) <今期拡張分2,504.85m<sup>2</sup>(759坪)含>  
認定事項：適性診断 (平成16年10月29日)  
SR導入：2007年4月 SRcomm+DVR4台 } 常時4台運用  
2009年4月 SRVideo4台



所長  
杉本 修一様

### 事業内容

#### ① 乗務員安全研修



4t車夜間走行研修



2t車スキッド研修

#### ② 初任・適齢・一般適性診断



適性診断室

#### ③ 運管試験特別講座



運行管理者資格試験準備特別講座

#### ④ SAS検査

(睡眠時無呼吸症候群検査)



## 1. SR導入効果

効果1

セーフティレコーダ(SR)でドライバーの運転状況がデータと映像で見えるようになった

効果2

「効率よく、かつ安全な運転=エコドライブ」を体得できる研修が可能となった

安全・エコ運転と自分の運転の違いを比べ、“体感”。そして意識改善できる研修へ

## 2. SR導入の経緯

2005年、埼玉県トラック協会が、「現在走行しているトラックの安全のために何が必要か？」を業界の視点で検討。後付安全装置 [ドライブレコーダ (SR) ・バックカメラ・車間センサー・サイドカメラ・音声合成スピーカー・高輝度反射テープ] を装着した先進安全自動車 (ASV) の採用を決定し、約1年におよぶ実証実験を行い、その成果をとりまとめました。また2006年10月から、国の4省庁とトラックメーカーに対して「国による各

種安全装置普及促進」について提言するなど、トラックの安全性について積極的に取り組んできました。教育センターにおいても、従来の燃費一辺倒のエコドライブ研修に安全運転意識を追加し、研修の完成度を高める必要性に気付きました。SRの車両運転挙動データを駆使し、初心に戻って自分の運転を見直すことができるというカリキュラムを導入すべく、データ・テック社のSRを活用することにしました。

# ト部課長に突撃取材！ 埼玉県トラック総合教育センターのエコドライブ研修について



指導課長のト部様

## 1. クルマと自分の関係性を見つめ直す2日間の研修

エコドライブ研修では、単に運転テクニックを磨くのではなく、「安全やエコドライブに対する意識」について実体験を通して認識してもらいたいと思っています。①いざという時にどうなるのか？ ②安全意識の高い運転とはどのような運転か？ ③エコドライブを効率よく行うには、どうすればいいのかを学び、さらに、その理想の運転と、ご自身の日常運転における安全意識、運転テクニックとのギャップを体感していただきます。



安全運転と漫然運転の違いを講義で確認

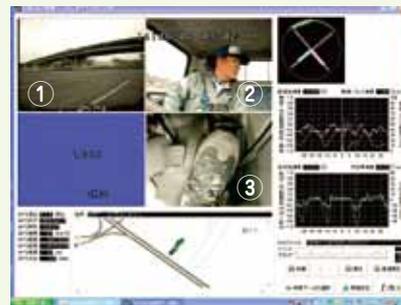
### その結果...

SRを活用することによって、今乗っている車の性質や挙動を再確認し、慣れからくる漫然運転に気づいてもらうことが可能になりました。

## 2. エコドライブ研修の概要

### 研修の流れ

- 1 自分の運転挙動を知る (デジタコやSRを使用)
- 2 車両の特性を理解する
- 3 “真の安全運転とは、正しいエコドライブとは”を学び、自分の運転を映像で見比べてみる
- 4 実走行で安全・エコ意識を更に深く追求し実践
- 5 研修結果を体得し、日常の業務に反映する

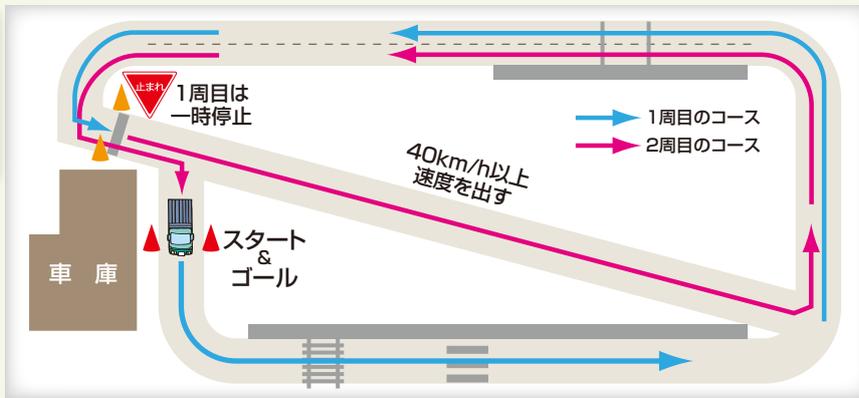


研修センター仕様のSRVideoを使用

カメラを3台設置し運転状況を確認する

- ①前方  
⇒ドライバー目線の映像
- ②社内  
⇒運転姿勢・目線・ハンドリングの様子
- ③足元  
⇒アクセル・ブレーキ操作の様子

### 実技コース



走行実技: 平素の自分の運転と、安全・エコドライブの違いに気付くことができる



日常車両点検実習: 車両の燃費性能を維持するために日頃からの車両整備は重要

## エコドライブ研修 カリキュラム例

### ● カリキュラム1日目

午前	<b>座学</b> ・なぜエコドライブをしなければいけないか	午後	<b>講義</b> ・効率的なエコドライブをするために ①エコドライブの仕方について説明 ②車両の特性について説明 ③デジタコを用いたエコドライブによる省エネへの指導方法	<b>実技</b> ・再度、運転してもらう 講義内容を踏まえた走行を実施
	<b>実技</b> ・日常の運転状態の把握 普段通りの運転で走行 (コース2周)		<b>座学</b> ・エコドライブの燃費測定結果と評価 通常走行と省エネ走行とを比較分析 ・データ表を元に違いを説明 ↳速度チャート・ヒストグラム・点数 ・総合結果と評価	

### ● カリキュラム2日目

午前	<b>実技・講義</b> ・ドライブレコーダ(SR)の効果的活用について ①1日目と同じコースを走る ②座学によるSRの説明 ↳ SRの機能について ↳ 映像を使って日常の運転挙動についての確認 ↳ 安全かつエコ運転について	午後	<b>講義・実技</b> ・整備管理による日常点検実習	<b>実技</b> ・ドライブレコーダ(SR)の効果測定 講義内容を踏まえた走行を実施 (午前と同じコースを走る)
	<b>座学</b> ・エコドライブの燃費測定結果と評価 再度点数とデータ確認と検証			

エコドライブ研修カリキュラム例 (会員: 19,825円、一般: 25,600円)。2009年3月現在、累計研修受講件数42,507件。2008年、SRを導入したエコドライブ研修受講件数は138件だった。平素の自分の運転を知ることによって安全・エコ運転への意識改革が行えると受講者・事業者から高い評価を受けており、受講者数も増加している

# SRで出た結果からドライバーの日常運転傾向を評価

検定員の福島様にSRデータ検証について伺いました

## SRを活用したエコドライブ研修について



SR検定員の福島 様

SRで測定した結果に基づき「このような走行だから、この点数が出た」という安全運転に関する検証を行っています。これにより、予知予見のための運転操作や、ドライバーにとっても負担の少ない安全・エコ運転を体感していただけます。

例えば、コーナリングに関して言うと、どのくらいの速度でどれだけ遠心力がかかるかがSRでわかります。遠心力を感じてからフットブレーキを踏むのではなく、まずはエンジブレーキで十分に減速する。コーナーに入る前の減速がポイントで、カーブではコースの経路を十分に使いながら曲がります。SRでは「ハンドル」「右左折」の点数に影響します。

また、そもそもブレーキは「危ない」と感じた時と、完全に止まるために踏むもの。アクセルワークだけでも速度をコントロールできるはずですが、エンジブレーキを制動の補助的な操作として使うことがエコドライブの基本です。アクセルワークを自在に使いこなすことは、安全性を高めるとともに、エコドライブにもつながります。SRでは「スムーズ」の点数に影響します。

### ポイント1

#### 点数はあくまで結果。自分の能力を知り慎重になる

「SRが出した結果を、客観的に見る」ことが必要です。平素どのような運転をしているのか、点数や散布図などを見て傾向を把握し、映像で確認していきます。安全運転にはテクニックだけではなく、車の能力をよく理解しながら、その上で「臆病なくらいの慎重さ」が求められます。いわば、「初心に戻って運転すること」です。

「点数をいかに上げるか」とテクニックにこだわる受講者もいますが、そのためにはSRと仲良くすることが必要です。しかし、SRのことを知らないと仲良くできないし、結局は日頃の自分の運転について知り、慎重な運転に変えることが必要になるのです。



研修車両のダッシュボードにSRが設置されています

### ポイント2

#### SRで体感しないと気づかない 安全意識と安全・エコ運転

SRによる講習によって「真の安全・エコ運転と自分の運転とのギャップ」を受講者に知っていただき、そこから安全意識を高めてもらいます。①「SRの結果」、②「人間の目」、③「運転行動」の3つを抽出してみせるのが、SRを活用した研修の目的の1つであり、本センターならではのカリキュラムといえます（P.2研修カリキュラム参照）。

また、元警察官である知識を活かし、事故捜査の基本から受講者の運転癖を映像から読み取り、「こう運転をすれば、事故にならなかった」という適切なアドバイスを行います。ドライバーは、「違反・事故者：無事故者=2：8」の割合に大別できます。約2割の未熟なドライバーの運転傾向を理解した上で、受講者自らが安全運転への意識について考え直すことが求められます。



SRの映像やデータを見ながらドライバーの安全意識について検証を行う

## SRの結果から見えた「アクセル・ブレーキ・ハンドル」操作を再現し、体感してもらう

時間があれば検定員がSRデータを見て受講者の運転を再現し、同乗させ体感していただくこともしています。同乗時には「自分の運転と違う」と言うドライバーもいますが、SRで出てくる運転データはほぼ同じ。助手席に乗ってみて初めて自分

の平素の運転状況に気付くこともあるのです。

ぜひ運行管理者など、SRなどの安全機器を活用している方にもSRデータの結果に対する評価や検証方法を体験していただきたいです。



取材にご協力いただいた皆様

### 今回のまとめ

運転経験が増えるにつれて「漫然とした運転」をしていることに気付かなくなりがちです。SRによる客観的な検定と指導員によるアドバイスによって、自分の運転の改善点に気付かず。ぜひ一度、本研修センターにてSRによるエコドライブ研修を受けていただきたいと思います。

また、現在、本研修センターではコース拡大工事を行っております。研修の更なる充実を図ってまいります。



現在拡大中の研修コース

# 第9回 SRお客様交流会を開催いたします

「SR を中心とした安全と環境への対策」をテーマに、SRを導入されたお客様による事例についてのご講演を企画しております。是非ご出席のうえ経験交流、意見交換の場としてご活用ください。  
(事前登録制)

- ◆会期 2009年7月24日(金)
- ◆時間 13:00~19:00
- ◆会場 大田区産業プラザ PiO  
4F コンベンションホール



## 第9回 SRお客様交流会(予告)

タイムスケジュール予定 \*参加には事前申込みが必要です

- 12:20~ 受付開始
- 13:00 1. 交流会開催挨拶および趣旨説明  
2. 講演  
(1) 公的機関によるご講演  
(2) SR導入企業様による活用事例紹介(2社)
- 16:30 **新企画!**  
参加企業様同士がグループで気軽に意見交換など交流ができる企画を開催予定  
その後、懇話会(軽食を準備します)
- 19:00 閉会

午後開催のため、昼食は各自お済ませの上ご参加ください

※予告のため、都合により時間・内容等を変更する場合がございます。詳細は下記お問い合わせ先まで。

【お問い合わせ先】

株式会社 データ・テック 広報・トレーニングセンター  
TEL 03-5703-7060

## 株式会社 データ・テック セミナー紹介

イベント参加には、事前申込みが必要です

### SR定期セミナーを開催しています

当社ではアフターフォローの一環として、SR定期セミナーを開催しております。SRを導入してくださったお客様を中心に、SRの操作方法から点数を基に、どのようにドライバーと話をしたらよいかなど、参加者同士で意見交換が行われます。体験に基づくアドバイスなども数多くいただいています。



※日程、会場等は都合により、変更する場合があります。変更になる場合は、事前にご連絡いたします。

#### ■東京地区セミナー

8月 28日(金)

会場:東京都トラック総合会館  
(東京都新宿区四谷3丁目)

#### ■大阪地区セミナー

10月 16日(金)

会場:ウェルシティ大阪 厚生年金会館  
(大阪府大阪市西区)

【お問い合わせ先】

株式会社 データ・テック 広報・トレーニングセンター  
TEL 03-5703-7060